

香川県の雇用情勢（令和6年1月分）

- 1月の有効求人倍率（季調値） **1.37倍**（前月差 **▲0.01ポイント**）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.19倍**（前年同月差 **▲0.08ポイント**）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.01ポイント低下。150か月連続で1倍台(全国第12位、全国1.27倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.08ポイント低下(全国第14位、全国1.05倍)

年 月	R5年8月	9月	10月	11月	12月	1月
有効求人倍率	1.44	1.42	1.40	1.38	1.38	1.37
正社員有効求人倍率	1.17	1.19	1.18	1.21	1.27	1.19

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和5年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- 判断を据え置き

変更した月	変 更 し た 内 容	判断方向
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している	据え置き
令和4年6月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視する必要があるものの、持ち直している	据え置き
令和4年1月	新型コロナウイルス感染症の影響は一部に残るものの、持ち直している	上方修正

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、10,051人(前年同月比 2.4%減) 8か月連続で減少
増加した主な産業は、建設業、医療、福祉、サービス業(他に分類されないもの)、不動産業、物品賃貸業等
減少した主な産業は、宿泊業、飲食サービス業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業等

年 月	R5年8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年同月比(%)	▲3.0	▲7.0	▲6.9	▲9.3	▲8.8	▲2.4

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、4,234人(前年同月比 5.6%増) 2か月連続で増加

年 月	R5年8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年同月比(%)	0.5	3.7	7.0	▲3.6	1.0	5.6

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。